

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)



平成18年2月2日

上場会社名 株式会社 九州親和ホールディングス

(コード番号: 8340 東証第一部・福証)

(URL <http://www.ksfg.co.jp/>)

代 表 者 代表取締役社長 小田 信彦

TEL: (0956)26-4105

問合せ先責任者 総合企画グループマネージャー 小川 正信

本開示資料に記載する四半期の数値は、監査法人による監査を受けておりません。

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

内容につきましては、資料P5の「4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項」に記載しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (連結適用1社)

内容につきましては、資料P5の「4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項」に記載しております。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	経 常 収 益	経 常 利 益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第3四半期	58,212 13.8	6,287 320.8	3,804 49.6
17年3月期第3四半期	51,169 -	1,494 -	2,542 -
(参考) 17年3月期	72,071	19,986	21,032

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	11.08	8.94
17年3月期第3四半期	7.42	6.16
(参考) 17年3月期	69.64	-

(注) 経常収益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

なお、当社は平成17年3月期 第1四半期より四半期財務・業績の概況の開示を行っているため、平成17年3月期 第3四半期の増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本 比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	2,482,117	84,010	3.4	163.74
17年3月期第3四半期	2,529,242	99,880	3.9	228.42
(参考) 17年3月期	2,532,262	75,581	3.0	149.63

(3) 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	経 常 収 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	73,500	7,200	3,200

(注) 当第3四半期までの業績は、概ね計画通り推移しておりますので、平成17年11月25日に公表した当通期の連結業績予想に変更はございません。なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、これらの予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期(B) (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
現 金 預 け 金	58,283	58,290	7	139,995
コールローン及び買入手形	80,677	92,905	12,228	484
買 入 金 銭 債 権	1,715	30	1,685	46
商 品 有 価 証 券	309	146	163	547
金 銭 の 信 託	5,666	2,992	2,674	3,000
有 価 証 券	608,280	526,231	82,049	513,190
貸 出 金	1,690,061	1,783,184	93,123	1,826,448
外 国 為 替	2,555	2,161	394	3,108
そ の 他 資 産	16,055	17,015	960	12,588
動 産 不 動 産	53,268	57,674	4,406	57,004
繰 延 税 金 資 産	27,045	30,773	3,728	29,784
支 払 承 諾 見 返	29,985	32,257	2,272	30,626
貸 倒 引 当 金	91,787	74,368	17,419	84,564
投 資 損 失 引 当 金	-	52	52	-
資 産 の 部 合 計	2,482,117	2,529,242	47,125	2,532,262
(負債の部)				
預 金	2,162,515	2,266,060	103,545	2,301,478
譲 渡 性 預 金	52,693	69,394	16,701	42,959
売 現 先 勘 定	-	1,447	1,447	1,492
債券貸借取引受入担保金	103,982	24,960	79,022	43,137
借 用 金	14,682	11,379	3,303	12,430
外 国 為 替	6	1	5	65
社 債	5,000	-	5,000	-
そ の 他 負 債	9,995	8,865	1,130	9,015
賞 与 引 当 金	238	241	3	931
退 職 給 付 引 当 金	13,880	14,557	677	14,401
連 結 調 整 勘 定	57	121	64	71
支 払 承 諾	29,985	32,257	2,272	30,626
負 債 の 部 合 計	2,393,037	2,429,287	36,250	2,456,610
(少数株主持分)				
少 数 株 主 持 分	5,069	75	4,994	70
(資本の部)				
資 本 金	36,818	35,000	1,818	35,000
資 本 剰 余 金	36,447	89,633	53,186	89,633
利 益 剰 余 金	1,638	33,530	35,168	57,104
その他有価証券評価差額金	9,585	9,270	315	8,556
自 己 株 式	480	493	13	502
資 本 の 部 合 計	84,010	99,880	15,870	75,581
負債、少数株主持分 及び資本の部合計	2,482,117	2,529,242	47,125	2,532,262

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成17年3月期 第3四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	58,212	51,169	7,043	72,071
資 金 運 用 収 益	37,990	40,750	2,760	53,569
(うち貸出金利息)	(33,164)	(36,275)	(3,111)	(47,853)
(うち有価証券利息配当金)	(4,760)	(4,415)	(345)	(5,658)
役 務 取 引 等 収 益	6,394	5,617	777	7,620
そ の 他 業 務 収 益	6,766	2,386	4,380	6,832
そ の 他 経 常 収 益	7,061	2,414	4,647	4,048
経 常 費 用	51,925	49,674	2,251	92,058
資 金 調 達 費 用	2,705	2,549	156	3,481
(うち預金利息)	(1,025)	(1,349)	(324)	(1,767)
役 務 取 引 等 費 用	2,489	2,504	15	3,329
そ の 他 業 務 費 用	359	154	205	154
営 業 経 費	22,821	25,339	2,518	33,994
そ の 他 経 常 費 用	23,548	19,126	4,422	51,097
経 常 利 益 (は 経 常 損 失)	6,287	1,494	4,793	19,986
特 別 利 益	1,686	3,879	2,193	3,670
特 別 損 失	1,925	1,473	452	1,694
税金等調整前四半期純利益 (は税金等調整前当期純損失)	6,048	3,900	2,148	18,010
法人税、住民税及び事業税	2,240	1,345	895	297
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	2,710
少 数 株 主 利 益	4	13	9	13
四 半 期 純 利 益 (は 当 期 純 損 失)	3,804	2,542	1,262	21,032

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成17年3月期第3四半期及び平成18年3月期第3四半期の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

3. 平成18年3月期第3四半期の特別損失は、固定資産の減損損失1,680百万円を含んでおります。

３．四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成17年3月期 第3四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	89,633	89,638	5	89,638
資 本 剰 余 金 増 加 高	1,781	-	1,781	-
増 資 に よ る 新 株 の 発 行	1,781	-	1,781	-
資 本 剰 余 金 減 少 高	54,966	5	54,961	5
資本準備金取崩による減少高	48,972	-	48,972	-
その他資本剰余金取崩による減少高	5,994	-	5,994	-
自 己 株 式 処 分 差 損	-	5	5	5
資本剰余金四半期末(期末)残高	36,447	89,633	53,186	89,633
(利益剰余金の部)				
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	57,104	35,686	21,418	35,686
利 益 剰 余 金 増 加 高	58,770	2,542	56,228	-
四 半 期 純 利 益	3,804	2,542	1,262	-
資本準備金取崩による増加高	48,972	-	48,972	-
その他資本剰余金取崩による増加高	5,994	-	5,994	-
利 益 剰 余 金 減 少 高	26	385	359	21,418
配 当 金	-	375	375	375
当 期 純 損 失	-	-	-	21,032
連結子会社の除外に伴う剰余金減少高	-	10	10	10
自 己 株 式 処 分 差 損	26	-	26	-
利益剰余金四半期末(期末)残高	1,638	33,530	35,168	57,104

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

当社の連結子会社である株式会社親和銀行は、企業再生支援等への取組み強化策として、平成17年5月13日付けで親和分割準備株式会社を設立いたしました。なお、平成17年9月27日付けで会社分割を実施し、併せて社名を親和コーポレート・パートナーズ株式会社に変更し、当連結会計年度から連結子会社としております。

この結果、当第3四半期末の当社連結子会社数は8社、持分法適用の関連会社は2社となっております。

(2) 主要な会計方針

当社は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースに、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一部「簡便な手続き」を採用して四半期業績の概況を作成しております。

【簡便な手続きの内容】

貸倒引当金につきましては、平成17年9月末の自己査定結果をベースに、当第3四半期中に倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実があった債務者について債務者区分を見直すなど暫定的に算出した債務者区分により平成17年12月末時点での債権残高を算出し、平成17年9月末時点において適用した貸倒実績率等に基づいて計上しております。

当第3四半期の税金費用につきましては、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

5. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

連結会社は銀行業以外の事業を一部で営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

【所在地別セグメント情報】

在外支店及び在外子会社がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

以 上

平成17年度第3四半期決算 説明資料

1. 平成17年度第3四半期損益概況（親和銀行単体）

・平成17年度第3四半期までのコア業務純益は167億円、経常利益は60億円となりました。
また、四半期純利益は36億円となり、第3四半期までの損益は、概ね業績予想のとおり順調に推移しております。

（単位：億円）

	平成17年度 第3四半期	増減	平成16年度 第3四半期	（参考） 平成16年度
業務粗利益	462	21	441	618
資金利益	356	36	392	515
役務取引等利益	35	9	26	37
その他業務利益	69	48	21	66
（うち国債等債券関係損益）	（ 17）	（ 3）	（ 20）	（ 63）
経費（除く臨時処理分）	225	22	247	333
コア業務純益	167	6	173	222
一般貸倒引当金繰入額	7	30	23	57
業務純益 [284]	229	13	216	228
臨時損益	168	21	189	406
うち不良債権処理額	214	12	202	404
（貸倒償却引当費用 + ）	（ 222）	（ 43）	（ 179）	（ 461）
うち株式等関係損益	48	34	14	0
経常利益（は経常損失） [70]	60	33	27	178
特別損益	10	20	10	4
税引前四半期（当期）純利益 （は税引前当期純損失）	50	13	37	173
税金費用	14	2	12	31
四半期（当期）純利益 （は当期純損失） [31]	36	11	25	205

（注）1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益 - 住宅ローン証券化譲渡益

3. 税金費用 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

4. 平成17年度第3四半期の特別損益には、特別損失として固定資産の減損損失22億円を含んでおります。

5. [] は、平成17年11月25日に公表した平成17年度通期予想

○ 損益見通し（親和銀行単体）

・平成17年度第3四半期までの損益状況は、順調に推移しており、平成17年11月25日に公表しました平成17年度通期業績見通しについては、変更はありません。

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

・平成17年12月末の「金融再生法開示債権(銀行単体+分割子会社)」は、17年9月末比27億円減少し、1,847億円となりました。なお、分割子会社とは、(株)親和銀行から会社分割により設立された子会社である親和コーポレート・パートナーズ(株)であります。

(1) 親和銀行単体+分割子会社

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成17年12月末	平成16年12月末	平成17年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	290	367	362
危険債権	915	1,085	896
要管理債権	641	618	616
合 計	1,847	2,070	1,874

(注) 上記の各四半期末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末又は中間期末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

1. 各四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、それぞれ各年9月末時点における金額(債務者区分()残高)をベースとし、各年9月末から12月末までに倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行ない、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減額し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。

また、各四半期末については、当該四半期中の実行・回収等の変動を勘案しております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

債務者区分との関係

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)
- ・危険債権(破綻懸念先の債権)
- ・要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

2. 各四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に、各年9月末時点における金額をベースとし、同年9月末から12月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち新たに3カ月以上延滞となった債権、新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

また、各四半期末については、当該四半期中の実行・回収等の変動を勘案しております。

(2) 親和銀行単体

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成17年12月末	平成16年12月末	平成17年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	179	367	223
危険債権	745	1,085	725
要管理債権	641	618	616
合 計	1,565	2,070	1,564

(3) 親和銀行連結

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成17年12月末	平成16年12月末	平成17年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	290	367	362
危険債権	915	1,085	896
要管理債権	641	618	616
合 計	1,847	2,070	1,874

(4) 九州親和ホールディングス連結

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成17年12月末	平成16年12月末	平成17年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	292	368	364
危険債権	916	1,085	896
要管理債権	641	618	616
合 計	1,849	2,071	1,876

3 . 自己資本比率 (国内基準・九州親和ホールディングス連結)

・平成18年3月末の連結自己資本比率は、17年9月末比0.80%上昇の7.7%程度を予想しております。

	平成18年3月末(予想値)	(参考) 平成17年9月末(実績)
連結自己資本比率	7.7%程度	6.90%
連結Tier 比率	6.3%程度	5.50%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（親和銀行連結）

・平成17年12月末における有価証券の評価差額は、17年9月末比40億円増加し、161億円の評価益となりました。

○ 評価差額

(単位：億円)									(参考)	(単位：億円)			
	平成17年12月末				平成16年12月末				平成17年 9 月末				
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額	うち益	うち損	
			うち益	うち損			うち益	うち損					
その他有価証券	5,981	161	204	43	5,138	164	193	28	5,248	121	148	26	
株式	409	156	159	3	450	67	88	20	366	109	113	3	
債券	4,291	1	23	24	3,910	57	59	1	3,890	13	26	13	
その他	1,280	6	21	15	778	39	45	6	991	0	8	9	

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は該当ありません。

5. デリバティブ取引（親和銀行連結）

(1) 金利関連取引

(単位：億円)								(参考)	(単位：億円)		
区分	種類	平成17年12月末			平成16年12月末			平成17年 9 月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
取引所	——	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
店頭	金利スワップ	30	0	0	73	1	1	43	0	0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合 計			0			1			0	

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)								(参考)	(単位:億円)		
区分	種類	平成17年12月末			平成16年12月末			平成17年 9 月末			
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
店頭	通貨スワップ	398	2	2	271	1	1	351	1	1	
	為替予約	21	0	0	1	0	0	2	0	0	
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合 計			2			1			1	

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

区分	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)		
	平成17年12月末			平成16年12月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	-	-	-	-	-	-
店 頭	-	-	-	17	0	0
合 計			-			0

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

区分	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)		
	平成17年12月末			平成16年12月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店 頭	10	0	0	10	0	0
合 計			0			0

6 . 預金等・貸出金の残高(親和銀行単体)

- ・預金等は、平成17年9月末比88億円減少し、2兆2,192億円となりました。
- ・貸出金は、住宅ローンの推進等により、平成17年9月末比62億円増加し、1兆6,618億円となりました。

	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)	
	平成17年12月末	平成17年9月末比	平成16年12月末比	平成17年9月末	平成16年12月末
預金等(譲渡性預金含む)	22,192	88	1,179	22,280	23,371
うち流動性預金	10,481	291	823	10,190	9,658
うち定期性預金	11,711	378	2,001	12,089	13,712
うち個人預金	15,268	1	745	15,269	16,013
うち個人以外預金	6,924	87	433	7,011	7,357
貸出金	16,618	62	1,238	16,556	17,856
うち中小企業等	14,246	78	1,620	14,324	15,866
うち住宅ローン	2,188	81	627	2,107	2,815

(注) 譲渡性預金は定期性預金に含めて記載しております。

7. 預り資産（親和銀行単体）

・ 預り資産は、平成17年9月末比255億円増加し、1,304億円となりました。

(単位：億円)				(参考)	(単位：億円)
	平成17年12月末			平成17年9月末	平成16年12月末
		平成17年9月末比	平成16年12月末比		
預り資産	1,304	255	683	1,049	621
うち投資信託	473	133	244	340	229
うち個人年金保険	347	25	165	322	182
うち公共債	477	103	284	374	193
うち外貨預金	6	6	10	12	16

8. 親和銀行財務諸表

(1) 経営指標等

株式会社 親和銀行

			当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
連結経営成績	経常収益	百万円	57,749	52,389	73,894
	経常利益 (は経常損失)	百万円	5,954	2,771	17,961
	四半期純利益 (は当期純損失)	百万円	3,603	2,424	20,769
	1株当たり四半期純利益 (は1株当たり当期純損失)	円	11.37	7.90	67.73
	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	円	8.49	5.85	-
連結財政状態	総資産	百万円	2,506,326	2,553,718	2,556,630
	株主資本	百万円	92,387	109,094	84,567
	株主資本比率	%	3.7	4.3	3.3
	1株当たり株主資本	円	185.86	257.91	177.93

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約)四半期連結貸借対照表

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期(B) (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
現 金 預 け 金	58,271	58,287	16	139,994
コールローン及び買入手形	80,677	92,905	12,228	484
買 入 金 銭 債 権	1,715	30	1,685	46
商 品 有 価 証 券	309	146	163	547
金 銭 の 信 託	5,666	2,992	2,674	3,000
有 価 証 券	608,274	526,268	82,006	513,252
貸 出 金	1,690,143	1,783,352	93,209	1,826,517
外 国 為 替	2,555	2,161	394	3,108
そ の 他 資 産	15,464	16,201	737	11,864
動 産 不 動 産	67,518	72,536	5,018	71,863
繰 延 税 金 資 産	37,171	40,702	3,531	39,567
連 結 調 整 勘 定	21	28	7	26
支 払 承 諾 見 返	29,985	32,257	2,272	30,626
貸 倒 引 当 金	91,448	74,100	17,348	84,271
投 資 損 失 引 当 金	-	52	52	-
資 産 の 部 合 計	2,506,326	2,553,718	47,392	2,556,630
(負債の部)				
預 金	2,164,078	2,267,512	103,434	2,302,989
譲 渡 性 預 金	52,693	69,394	16,701	42,959
売 現 先 勘 定	-	1,447	1,447	1,492
債券貸借取引受入担保金	103,982	24,960	79,022	43,137
借 用 金	14,682	11,379	3,303	12,430
外 国 為 替	6	1	5	65
社 債	5,000	-	5,000	-
そ の 他 負 債	9,777	8,710	1,067	8,836
賞 与 引 当 金	228	236	8	915
退 職 給 付 引 当 金	11,914	12,098	184	12,181
再評価に係る繰延税金負債	16,570	16,607	37	16,410
支 払 承 諾	29,985	32,257	2,272	30,626
負 債 の 部 合 計	2,408,920	2,444,606	35,686	2,472,045
(少数株主持分)				
少 数 株 主 持 分	5,018	18	5,000	17
(資本の部)				
資 本 金	22,713	20,915	1,798	20,915
資 本 剰 余 金	19,942	37,511	17,569	37,511
利 益 剰 余 金	16,769	15,799	970	7,109
土 地 再 評 価 差 額 金	22,480	24,462	1,982	24,180
その他有価証券評価差額金	10,482	10,405	77	9,069
資 本 の 部 合 計	92,387	109,094	16,707	84,567
負債、少数株主持分 及び資本の部合計	2,506,326	2,553,718	47,392	2,556,630

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約)四半期連結損益計算書

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成17年3月期 第3四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	57,749	52,389	5,360	73,894
資 金 運 用 収 益	38,457	41,807	3,350	54,950
(うち貸出金利息)	(33,130)	(36,247)	(3,117)	(47,814)
(うち有価証券利息配当金)	(5,262)	(5,501)	(239)	(7,078)
役 務 取 引 等 収 益	5,961	5,203	758	7,068
そ の 他 業 務 収 益	7,341	2,386	4,955	6,832
そ の 他 経 常 収 益	5,989	2,993	2,996	5,044
経 常 費 用	51,794	49,618	2,176	91,855
資 金 調 達 費 用	2,703	2,547	156	3,479
(うち預金利息)	(1,025)	(1,349)	(324)	(1,767)
役 務 取 引 等 費 用	2,408	2,504	96	3,329
そ の 他 業 務 費 用	355	154	201	154
営 業 経 費	23,041	25,394	2,353	34,079
そ の 他 経 常 費 用	23,287	19,016	4,271	50,812
経 常 利 益 (は 経 常 損 失)	5,954	2,771	3,183	17,961
特 別 利 益	1,690	3,614	1,924	3,403
特 別 損 失	2,543	2,699	156	3,075
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益 (は税金等調整前当期純損失)	5,101	3,686	1,415	17,633
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,496	1,262	234	225
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-	2,910
少 数 株 主 利 益	0	0	0	0
四 半 期 純 利 益 (は 当 期 純 損 失)	3,603	2,424	1,179	20,769

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成17年3月期第3四半期及び平成18年3月期第3四半期の法人税等調整額は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

3. 平成18年3月期第3四半期の特別損失は、固定資産の減損損失2,298百万円を含んでおります。

(4) 四半期連結剰余金計算書

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

科 目	当四半期(A) (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成17年3月期 第3四半期)	増 減 (A) - (B)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	37,511	62,383	24,872	62,383
資 本 剰 余 金 増 加 高	1,798	-	1,798	-
増 資 に よ る 新 株 の 発 行	1,798	-	1,798	-
資 本 剰 余 金 減 少 高	19,367	24,871	5,504	24,871
欠損てん補のための資本準備金取崩額	19,367	24,871	5,504	24,871
資本剰余金四半期末(期末)残高	19,942	37,511	17,569	37,511
(利益剰余金の部)				
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	7,109	12,341	5,232	12,341
利 益 剰 余 金 増 加 高	23,878	28,165	4,287	26,026
四 半 期 純 利 益	3,603	2,424	1,179	-
資本剰余金取崩による増加高	19,367	24,871	5,504	24,871
土地再評価差額金取崩額	907	869	38	1,154
利 益 剰 余 金 減 少 高	-	24	24	20,794
当 期 純 損 失	-	-	-	20,769
連結子会社等の除外に伴う剰余金減少高	-	24	24	24
利益剰余金四半期末(期末)残高	16,769	15,799	970	7,109

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

以 上